

令和5年度 山下地域ケアプラザPDCAシート_公表用 (事業計画書、事業報告書、事業実績評価)

— 総括表 —

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

感染予防対策を継続しつつ、参加しやすいよう工夫し、講座や事業を実施していく。また、地域交流センターやみどり台小コミュハなどの施設外でもケアプラザへ来られえない方々への事業も継続していく。昨年同様に地域の関係団体と顔の見える関係性を維持し、地域の課題の共有や解決へ向け協働していく。

今年度の重点的な取組

新規	継続	— 具体的な取組内容 —
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	まちづくり委員会、生活支援推進委員会に参加し、地域の課題解決に向け協力していく。また、ボランティアセンターの活動へ連絡会を通し、運営や周知方法など後方支援をしていく。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	ケアマネジャーに事例を用いて、病識への理解や利用者本人だけでなく家族も含めたアセスメントができるように支援していく。介護サービスだけでなく、社会資源として、地域にあるインフォーマルの周知。またオンラインでの開催など参加しやすい環境を提供していく。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	8050問題など多問題家族の相談を高年齢担当だけでなく、家族構成などで子育て障がいなどの関係機関との情報共有を継続して実施していく。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	ケアプラザに登録している団体だけでなく地域で活動している団体も含め、ケアプラザが持つ地域のニーズなどの情報提供することで、団体の持つ情報や課題を共有しケアプラザだけでなく、それぞれの団体が支援していけるようにつながる場づくりをしていく。3年目も地域内の障害児者の事業所とのイベントを共催していく。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

区からのコメント

令和5年度山下地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	<ul style="list-style-type: none"> 市、区や関係団体の連絡会等での研修に参加し、各職種に必要なスキルを学ぶ。 公正、中立性の確保について、利用者へハートページなど使用し情報提供を行い、本人が主体となって選択できるように動く。 	緊急時対応マニュアルとしてファイルを作成。利用者の急変時や事故への対応、災害時の対応。苦情対応や個人情報に関してのマニュアル作成。マニュアルを作成し、ファイルとして確認できるようにしている。
実績		

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	緑区内の居宅介護支援事業所に対して自立支援に基づいた適切な介護予防ケアマネジメントが作成できるよう支援している。	利用者が住み慣れた地域で自立した日常生活を営めるよう支援を行うと共に、利用者の家族が身体的・精神的負担を軽減できるようケアプランを作成します。
利用料金	【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十九号)及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額 【その他料金】 事業者の担当者もしくは居宅介護支援事業者の介護支援専門員が、通常のサービス提供地域を超えて訪問・出張する必要がある場合は、実費(交通費)の支弁(自己負担)を要します。	【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第二十号)に基づく金額 【その他料金】 事業の実施地域を超える場合の交通費 実費を徴収 (実費とは最短の公共交通機関を利用した場合の費用を含みます)
職員体制	常勤職員3名	常勤職員1名
契約者数		

3 通所系サービス事業

	通所介護・第1号通所介護	(介護予防)認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護
目標			
実施体制	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
利用料金	【サービスに係る費用】 指定居宅サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第十九号)及び横浜市介護予防・日常生活支援総合事業実施要綱に基づく金額 【その他料金】	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)及び指定地域密着型介護予防サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十八号)に基づく金額 【その他料金】	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)に基づく金額 【その他料金】
職員体制			
契約者数等	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和5年度「横浜市山下地域センター」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	19,857,042		19,857,042		19,857,042	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）	100,000		100,000		100,000	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0		0	
収入合計	19,957,042	0	19,957,042	0	19,957,042	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	13,702,042	0	13,702,042	0	13,702,042	
本俸	10,297,018		10,297,018		10,297,018	所長0.1875名、コーディネーター1名、サブコーディネーター3名
社会保険料	2,000,000		2,000,000		2,000,000	
手当計	1,284,024		1,284,024		1,284,024	
健康診断費	42,000		42,000		42,000	健康診断、インフルエンザ予防接種
勤労者福祉共済掛金			0		0	
退職給付引当金繰入額	70,000		70,000		70,000	横浜社会福祉協議会共済掛金
その他	9,000		9,000		9,000	独)福祉医療機構退職共済掛金
事務費	520,000	0	520,000	0	520,000	
旅費	3,000		3,000		3,000	研修等参加時交通費
消耗品費	240,880		240,880		240,880	コピー用紙、プリンター用紙、事務用品
会議開会費			0		0	
印刷製本費	50,000		50,000		50,000	広報誌印刷、資料等印刷代
通信費	50,000		50,000		50,000	電話料金、参加案内等郵送料金
使用料及び賃借料	21,120	0	21,120	0	21,120	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	21,120		21,120		21,120	令和6年度分
その他			0		0	
備品購入費	54,000		54,000		54,000	
図書購入費			0		0	
施設賠償責任保険	10,000		10,000		10,000	個人情報漏洩、業務中傷害、感染症
職員等研修費	5,000		5,000		5,000	
振込手数料	5,000		5,000		5,000	事業講師派遣料等振込手数料
リース料	50,000		50,000		50,000	コピー機、AED、パソコン
手数料	30,000		30,000		30,000	パソコンセキュリティ
地域協力費			0		0	地域自治会協力費
その他	1,000		1,000		1,000	ガソリン代、自動車保険料、市社協会費、緑区社協会費
事業費	600,000	0	600,000	0	600,000	
運営協議会経費			0		0	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	600,000		600,000		600,000	
その他			0		0	
管理費	4,661,000	0	4,661,000	0	4,661,000	
光熱水費	1,825,040		1,825,040		1,825,040	
清掃費	2,243,960		2,243,960		2,243,960	
機械警備費	220,000		220,000		220,000	
設備保全費	372,000	0	372,000	0	372,000	
空調衛生設備保守	50,000		50,000		50,000	
消防設備保守	70,000		70,000		70,000	
電気設備保守			0		0	
害虫駆除清掃保守	60,000		60,000		60,000	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費	192,000		192,000		192,000	
共益費			0		0	
その他			0		0	
修繕費	474,000		474,000		474,000	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
支出合計	19,957,042	0	19,957,042	0	19,957,042	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費 収入	100,000	0	100,000	0	100,000
自主事業費 支出	600,000	0	600,000	0	600,000
自主事業 収支	△ 500,000	0	△ 500,000	0	△ 500,000

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	21,120	0	21,120	0	21,120	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	△ 21,120	0	△ 21,120	0	△ 21,120	

※各大大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合があります。

令和5年度「横浜市山下地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括等＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	25,111,798		25,111,798		25,111,798	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000		154,000	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】			0		0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	4,700,540		4,700,540		4,700,540	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			0		0	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0		0	
収入合計	29,966,338	0	29,966,338	0	29,966,338	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	26,294,338	0	26,294,338	0	26,294,338	
本俸	15,354,338		15,354,338		15,354,338	所長0.5625名、包括3名、生活支援1名
社会保険料	6,500,000		6,500,000		6,500,000	
手当計	4,000,000		4,000,000		4,000,000	
健康診断費	60,000		60,000		60,000	健康診断、インフルエンザ予防接種
勤労者福祉共済掛金			0		0	
退職給付引当金繰入額	30,000		30,000		30,000	横浜社会福祉協議会共済掛金
その他	350,000		350,000		350,000	独)福祉医療機構退職共済掛金
事務費	854,000	0	854,000	0	854,000	
旅費	5,000		5,000		5,000	研修等参加時交通費
消耗品費	355,000		355,000		355,000	コピー用紙、プリンターナー、事務用品
会議用費			0		0	
印刷製本費	50,000		50,000		50,000	資料等印刷代
通信費	50,000		50,000		50,000	電話料金、参加案内等郵送料金
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0		0	
その他			0		0	
備品購入費			0		0	
図書購入費	50,000		50,000		50,000	住宅地図
施設賠償責任保険	10,000		10,000		10,000	個人情報漏洩、業務中傷害、感染症
職員等研修費	60,000		60,000		60,000	
振込手数料	10,000		10,000		10,000	事業講師派遣料等振込手数料
リース料	50,000		50,000		50,000	コピー機、AED、パソコン
手数料	10,000		10,000		10,000	パソコンセキュリティ
地域協力費			0		0	地域自治会協力費
その他	204,000		204,000		204,000	ガソリン代、自動車保険料、市社協会費、緑区社協会費
事業費	1,184,000	0	1,184,000	0	1,184,000	
協力医	630,000		630,000		630,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	100,000		100,000		100,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000		154,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】			0		0	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	300,000		300,000		300,000	
その他			0		0	
管理費	1,508,000	0	1,508,000	0	1,508,000	
光熱水費	571,237		571,237		571,237	
清掃費	335,000		335,000		335,000	
機械整備費	55,440		55,440		55,440	
設備保全費	90,008	0	90,008	0	90,008	
空調衛生設備保守	5,000		5,000		5,000	
消防設備保守	18,480		18,480		18,480	
電気設備保守			0		0	
害虫駆除清掃保守	15,708		15,708		15,708	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費	50,820		50,820		50,820	
共益費			0		0	
その他	456,315		456,315		456,315	
修繕費	126,000		126,000		126,000	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
支出合計	29,966,338	0	29,966,338	0	29,966,338	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0
自主事業費 支出	554,000	0	554,000	0	554,000
自主事業 収支	△ 554,000	0	△ 554,000	0	△ 554,000

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和5年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名：横浜市山下地域

<シートの保護について>
このシートに保護はかけていません。行・列の挿入・削除も可能です。

この事業区分により難い場合は、列の追加や統

令和5年4月1日～令和6年3月31日

(単位：千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	5,244		5,244	4,095		4,095	7,500		7,500			0			0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	事業・負担金収入			0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
	収入合計(A)	5,244	0	5,244	4,095	0	4,095	7,500	0	7,500	0	0	0	0	0	0
支出	人件費			0			0	7,400		7,400			0			0
	事務費	50		50	50		50	100		100			0			0
	事業費			0			0	100		100			0			0
	管理費			0			0			0			0			0
	その他			2,500	970	0	970	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料	2,500		2,500	970		970			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
	支出合計(B)	50	0	2,550	1,020	0	1,020	7,600	0	7,600	0	0	0	0	0	0
	収支 (A) - (B)	5,194	0	2,694	3,075	0	3,075	-100	0	-100	0	0	0	0	0	0

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和4年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）		■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他	
---	--	---	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	健康体操	令和1年	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	地域の高齢者の介護予防を目的にロコモや認知症予防を目的とする	5:地域	1	第2,4木曜日午前10~11:30 場所:山下みどり台小学校コミュニティハウス 体操や脳トレなど行う。介護情報の情報提供もする 実施期間:コロナ禍であるため、様子見ている。誰でも参加できることをモットーとする		
2	頭と身体を使おう	平成21年	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	介護予防を目的に高齢者が自立した生活を送るため、フレイク予防を行う。介護予防等の講習を行い、日々の生活の中で振り返り、自宅で介護予防行動が取れる	5:地域	1	開催日:第4火曜日午前9~11時 場所:山下地域交流センター 介護予防の講習等を行う。(介護予防体操・コグニサイズ等を行う) 誰でも参加できることをモットーとする		
3	配布版「毎日、体操・脳トレしよう!」	令和2年5月	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	コロナ禍となり、閉じこもる高齢者も多くなったため、一人でも毎日、介護予防を取り組み、身体能力の低下を予防し、転倒等の軽微な事故を予防する。また、毎月配布することで人と人のつながりを作っていく	5:地域	1	毎月、対象者に資料(脳トレ運動カレンダー・運動・口腔ケア・脳トレプリント等)を配布		
4	のびのび体操	令和3年6月	4:共催(1と2)	1:優先的に取り組み	R3, 4ケアプラザの開所に伴い、ケアプラザに近い住民(自宅から比較的近く)への介護予防実施し、介護予防行動がとれるよう支援する	5:地域	1	日時:1・3, 2. 4木曜日 午後1~:15 場所:山下地域ケアプラザ 介護予防体操を行う。(2グループ)		
5	GOGO脳活	令和3年11月	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	認知症予防:ケアプラザまで歩いてきて行うことで、閉じこもり防止、脳トレプリントwpすることで脳の活性化を図る。	5:地域	1	認知症の知識を取得し、近隣の見守りができることを目的に「GOGO脳活」を毎月開催第2金曜日9:30~11:00		
6	イルカの会	令和4年5月	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	認知症を理解して、認知症キャラバンメイトを増やす。地域で認知症の理解、啓発ができる人材を作る。	5:地域	7	認知症の勉強会。奇数月に1回開催。毎回認知症の型別に勉強をしている。11月は専門医との座談会する。		

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）	■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他
---	---	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
7	ふーふーとん美味	令和4年5月	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	調理をし、おしゃべりすることでコミュニケーションを図る。	5:地域		当番制にして当日のリーダーを決め、買い物、調理など新しい仲間を作る。 毎月第4金曜日10:00~13:00		
8	シニア向けスマホ講座	令和3年6月	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	LINEを利用して身近な人と繋がる。必要な情報を得ることができる。	1:高齢者		基本操作を覚える。わからないことを解消する。 不定期に開催		
9	理学療法士が教える足と靴の関係	令和3年12月	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	自分の足のサイズを知り、自分に合った靴の選び方を教えてもらい、歩くことを楽しむ。	5:地域	1.7	足の測定、靴の選び方、靴の履き方を教えてもらう。 不定期に開催		
10	山っぱれ塾	令和2年度	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	令和2年度開催緑区エンディングノートを利用した講座OBグループ。エンディングノートに関する知識や情報などをアップデートしながら自分らしい終活に取り組んでいく。	1:高齢者	1.7	終活に関する情報や知識をグループで確認しながら、エンディングノート作成をしていく。		